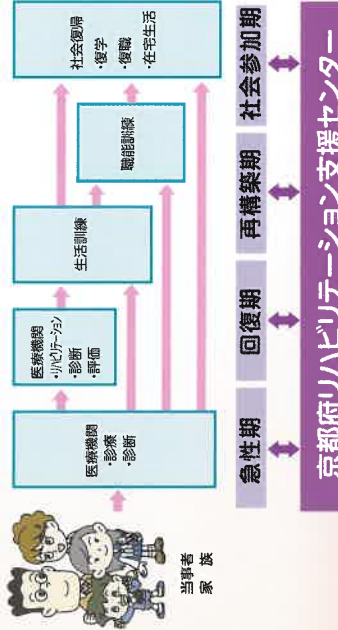


## 京都府リハビリテーション支援センターでは、 どんなことが相談できるの？

京都府リハビリテーション支援センターでは、  
高次脳機能障害に関する相談窓口を開設し、ご  
本人やご家族、関係機関から相談を受けつけて  
おります。

相談は支援コーディネーターが対応し、ご本  
人の状態、生活環境、ライフステージなどに  
応じた支援策を検討し、各関係機関と連携した  
継続支援を行います。障害手帳や障害年金  
などの社会制度についてもご相談頂けます。  
相談は無料です。

相談支援はおおむね下図のような流れで進ん  
でいきます。



支援コーディネーターが  
支援プランや福祉サービス  
の利用などを共に考えます！

ホームページ

(<http://www.pref.kyoto.jp/rehabili>)から  
「脳損傷・高次脳機能障害の理解と支援のために」  
というパンフレットをダウンロードすることが出来ます。

## 高次脳機能障害支援相談窓口

### 京都府リハビリテーション支援センター

075-221-2611 (相談専用電話)

〈相談電話〉 月～金曜日 午前9時～12時  
(祝日除く) 午後1時～5時  
〈来所相談〉 木・金曜日 午後1時～4時  
(祝日除く)

〒602-8566 京都市上京区河原町通広小路上の梶井町 465  
(京都府立医科大学内)

Email: [rehabili@pref.kyoto.lg.jp](mailto:rehabili@pref.kyoto.lg.jp)  
URL: <http://www.pref.kyoto.jp/rehabili>

### 京都府北部リハビリテーション支援センター

(丹後・中丹地域にお住まいの方)

0773-75-7556 (相談専用電話)

〈相談電話〉 月・木曜日 午前9時～12時  
(祝日除く) 午後1時～5時  
〈来所相談〉 月曜日 午後1時～4時  
(祝日除く)

〒624-0906 京都府舞鶴市字倉谷 1350-23  
(京都府中丹東保健所内)

※来所相談はどちらも予約制になっておりますので、まずは一度  
上記の相談専用電話にご連絡頂き、来所希望の内容や日程等を  
支援コーディネーターとご相談下さい。

京都市内在住の方につきましては、  
京都市高次脳機能障害者支援センターへご相談下さい。  
TEL: 075-823-1658 (専門相談ダイヤル)  
月～金曜日 午前8時30分～12時・午後1時～4時  
(祝日除く)

高次脳機能障害は、周囲の理解と  
対応、社会的な支援を受けることで  
生活しやすくなります。  
本人や周りの方の気付きや理解  
を持って必要な支援が受けられる  
ことが重要です。



## 高次脳機能障害とは？

# 事故や病気で 脳を損傷したら？

● 交通事故にあった...

● 脳の病気にやられた...

● 転り場所から転落した...

● スポーツで負傷した...

脳が損傷を受けると、運動障害の有無に関わら  
ず、言語や記憶力、注意力などの機能に後遺症  
が生じることがあります。

このパンフレットではそのような後遺症とその  
支援、相談窓口について紹介しています。

京都府リハビリテーション支援センター

発行日：平成30年11月

# 高次脳機能障害とは？

## 高次脳機能障害？

事故や病気の後、  
身体は元気になっても、  
このような症状が  
出てくる場合があります。

- 新しいことが覚えにくくなった。
- ついさっきのことでも思い出せなくなつた。



- 物事に集中出来ず、気が散りやすくなった。
- 複数のことを同時に言われると、混乱するようになった。



- 今までよりも仕事や家事などがしにくくなった。



- 物事の優先順位や段取りが立てられなくなった。

- 些細なことでも怒りやすくなった。
- やる気が出ない。
- 疲れやすくなった。



- 話しているが、内容がまとまっておらず、要領を得ない。

- 言葉が出にくくなつたり、言葉の理解がしにくくなり、会話が難しくなつた(失語)。



これらの症状がみられたら、  
高次脳機能障害かも知れません

事故などで頭部に強い衝撃を受けたり、脳卒中などの病気にかかり、脳を損傷すると、損傷した部位により記憶力や注意力が低下するなどの症状が出る場合があります。それらの症状を総称して、『高次脳機能障害』と呼びます。

### 主な原因

#### 脳外傷

交通事故・転落・転倒などによる硬膜外血腫、  
脳内出血、脳挫傷、びまん性軸索損傷

#### 脳血管障害

脳梗塞、脳出血、くも膜下出血、もやもや病

#### その他

脳炎、低酸素脳症、脳腫瘍、アルコール中毒、  
水頭症

など

### よく見られる症状

#### 記憶障害

約束を忘れる。同じ事を何度も聞く。

90%

#### 注意障害

集中力が続かない。気が散りやすく、  
注意が散漫になる。

82%

#### 遂行機能障害

効率よく物事を考えられない。状況  
に応じて、柔軟な対応が取れない。

75%

#### 社会的行動障害

些細なことでカッとなる。欲求が抑  
えられない。意欲の低下。

81%

#### 病識の欠如

自分の症状に気づかない、認めない。

60%

※数値は高次脳機能障害と認められた方に生じている症状の割合で、1つの症状だけではなく、重複して生じることも多くあります。

国立障害者リハビリテーションセンター 調査より

- これらの症状は、身体的な後遺症が軽い場合や残らない場合でも見られます。その為、一見分かりにくく、本人や周囲の人にとっても気づきづらく、また理解されづらい障害であるのが特徴です。
- 病院内での規則正しい生活や家族の見守りのある中では、問題がなくても、家庭や職場に戻ってから症状が顕在化することもあります。

京都府リハビリテーション支援センターでは電話相談や来所相談が出来ます。